



前原中だより

船橋市立前原中学校
第5号
令和5年9月1日発行

- 教育目標 「調和のとれた人間性豊かな生徒の育成」
- (1) 確かな学力・自ら学んでいく生徒を育成する
 - (2) 豊かな心・他者を思いやる生徒を育成する
 - (3) 健やかな体・健康で活力のある生徒を育成する

関東大震災の教訓

前原中学校長 今井 弘

「暑さ寒さも彼岸まで」とは言いますが、あいかわらず厳しい暑さが続いております。そのような中、保護者の皆様におかれましては、本日の引き渡し訓練にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

今日9月1日は、関東大震災が起こったことから引き渡し訓練や防災訓練が各地で行われます。子供たちには全校集会で、防災とは違う角度から見た関東大震災の話をしました。それは、地震と火災以外で命を落とした人たちの話です。社会科の教科書には、次のように書かれています。

「1923年9月1日、関東地方を大地震が襲い、東京・横浜をはじめ、関東一円は地震と火災による大きな被害を受けました。被災した家屋は約37万戸、死者・行方不明者は10万人以上に達しました。混乱のなかで、「朝鮮人が暴動を起こす」などの流言が広がり、住民の組織した自警団や警察・軍隊によって、多くの朝鮮人や中国人が殺害される事件が起こりました。また、社会主義者や労働運動家のなかにも、殺害された人がいました。」（教育出版『中学社会 歴史 未来をひらく』より）

この悲しい出来事の原因は、人の心の中にある差別という垣根のためだと思います。普段からお互いを尊重し助け合い、思いやりを持って接することができていれば防げたはずです。また、情報が流言であることを見抜く力も必要なのではないでしょうか。関東大震災から100年たった今でも、災害デマは無くなりません。むしろSNS等の発達で、拡散されるスピードは桁違いに速くなっています。

子供たちには、二度とこのような悲劇を繰り返すことがないように、体育祭や合唱祭に協力して取り組むことで、あるいは道徳の授業を通して、本校の教育目標である「他者を思いやる心」を育てていければと思います。また、情報の出どころなどの信憑性等を見抜く情報活用能力（情報リテラシー）も育てていかなければなりません。

過渡期にある子供たちは、友達と喧嘩をしたり、人間関係で悩んだりすることもあるでしょう。それを乗り越え成長していけるように、これからもご家庭と協力し、子供たちを見守っていきたいと思います。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



学校と教育委員会からのお知らせ

◇ 就学援助のお知らせ

【既に令和5年度就学援助制度に認定されている方は、申請不要です。】

「就学援助制度」は、経済的理由により学校で必要となる諸経費についてお困りの保護者に対して、その一部を援助する制度です。就学援助の認定者は給食費も免除となります（但し、学校徴収金は免除となりません）。申請を希望する方は、学校・教育委員会学務課・船橋駅前総合窓口センターにある「令和5年度就学援助申請書 兼 同意書」（市ホームページからもダウンロード可能）に必要事項を記入し必要書類を添付して、学校へ提出してください。解雇や疾病等による休業や失業等により世帯の収入が著しく減少している場合は現在の収入での審査が可能な場合がありますので、教育委員会学務課までご連絡ください。

問合せ先：

就学援助制度について 教育委員会学務課 047-436-2852

学校給食費について 教育委員会保健体育課 047-436-2418

※船橋市外から通学されている方は、住所地の教育委員会就学援助担当課へお問い合わせください

◇ AED ボックス設置

ピロティ内の壁に設置されました。傷病者の発生を周囲に知らせるため、ボックスは開扉すると大きなブザー音が鳴ります。施錠はしていませんので、保護者、地域の皆様もご利用できます。



◇ ちば夢チャレンジ☆パスポート・プロジェクト2023

(アルティリー千葉)

千葉県環境生活部スポーツ・文化局生涯スポーツ振興課から、標記の件につきまして、案内がありました。

(目的)

子どもたちがスポーツへの夢やあこがれを抱くことができるようにするため、プロバスケットボール選手の卓越したパフォーマンスに触れられる公式戦へ招待します。。

(内容)

10月、11月に行われるアルティリー千葉公式戦ホームゲームへ無料招待を実施いたします。

(対象)

県内在学、在住の小・中学生を対象に、生徒1名とその保護者1名の無料招待ペアチケット（2階自由席）を4,500組9,000名（予定）に配付します。

※募集期間（9月1日（金）～9月15日（金）20時まで）

※申し込みや詳しい内容はQRコードでご確認ください。→

